

# 新盛里山耕流塾

# NEWS もりの里 9月号

新盛はすっかり秋めいて涼くなりました。秋の最大の収穫イベントの稲刈りがイノシシに襲われることなく無事に終わりホッとしているところです。これから、収穫を祝う祭礼などのたくさんのイベントが続きます。

ご意見・ご感想はこちらへ  
足助支所地域振興担当 多和田、山田  
TEL: (0565)-62-0601  
E-mail: [asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp](mailto:asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp)

発行: 足助支所 発行日: 平成 21 年 10 月 1 日

9/6 にもりの里 農業塾、9/19 にもりの里 市民農園説明会、9/26 に旬裁食が  
開催されました！

## もりの里☆市民農園

### ナスの育て方と おいしい食べ方？を学ぶ の巻

9月6日は、もりの里 農業塾・畑の講座を行いました。



前半は、地元講師より秋冬野菜の栽培方法と注意事項を学びました。

後半は、ナスの栽培農家の方の講義を行い、ナスの効率の良い栽培方法や商品価値を高めるための手法を学びました。

講義終了後に受講者と地元住民の懇親会を行いました。市民農園の地主の鈴木氏からの鮎やイノシシ肉の差し入れや市民農園で収穫した採れたての無農薬野菜を調理しました。鮎の塩焼きやフライ、イノシシ汁や焼肉、ナス焼き、カボチャやサツマイモの天ぷらは、最高に美味しく、病み付きになりそうです。

### 視察研修の受け入れ

9月4日、美里ファームの方が、視察研修会で訪れました。もりの里 市民農園・畑を視察した後で意見交換を行い、交流を深めました。



## もりの里☆市民農園

### もりの里 市民農園 畑 サツマイモが豊作！！ の巻

9月19日は、もりの里 市民農園のサツマイモ掘り体験と市民農園説明会を行いました。



午前 11 時より芋の掘り方を教えてもらい、まず、芋のツルを刈り取り、鍬や備中で畝に沿って掘りました。時おり、土を掘ることに夢中になって芋を備中に刺してしまうこともしました。

また、手掘りも体験しました。

お昼には、収穫した芋を調理して試食を行いました。定番の焼芋の外にふかし芋、天ぷらにして、おいしくいただきました。

午後は、交流も兼ねてもりの里 市民農園の説明を行いました。

### 看板が完成！！

もりの里 市民農園・畑の看板が完成しました。

地元住民の方の手作りによるもので、道沿いに咲く桜をイメージしたデザインを取り入れました。



## もりの里☆市民農園

### 初めての収穫！！ 気になる収穫量は？ の巻

9月26日&27日は、もりの里 農業塾・田の稲刈りを行いました。



9月26日は、石田農園の稲刈りを行いました。まず、稲を天日干しするためのハザを作りました。その後、バインダーで稲を刈り取り、ハザに刈り取った稲穂を掛けていきました。

刈り終えた田んぼをカカシも満足そうに見ていました

9月27日は、中洞農園の稲刈りを行いました。この日は、石田農園の利用者の方も応援に駆けつけ、一緒に作業を行いました。4月から半年が過ぎ、利用者の方同士、良い交流ができ、お互いの作業を助け合い、今はなくなりつつある「結」の心が残っています。

自分たちで育てた米が食べられるまで、もう少しです。

## 旬裁食

### 収穫の秋！！ 気になる今年の米の味は？ の巻

9月26日は、稲刈りが行われました。

今回は、稲刈りを中心に作業を行いました。まず、餅米は、手刈りで作業を行いました。

刈り取った稲は、束ね方を指導してもらい、小さい子どもと一緒に稲を束ねる作業を行いました



初めての稲刈りに戸惑う方もいましたが、和気藹々と楽しそうでした。

うるち米は、バインダーで作業を行いましたが、作業の途中で機械の調子が悪くなったため、手刈りで作業を行いました。

刈り取った稲は、子供も一緒にハザに掛けました。



### セカンドスクールの受け入れ

9月14日から16日の2泊3日でセカンドスクールが開催され、古瀬間小学校の5年生の児童を受け入れました。

間伐体験など、ありのままの里山の暮らしを体験しました。



### ほっ、とひと息 ~写真集~

刈り取りを終えて、ホッと一息

カカシ



稲を束ねます



ズラ-----ッ



イナゴ

スズメバチ



### 受講生の感想

初めての稲刈りで大変だった。バインダーを壊してしまった。稲を縛っても爪は痛くならなかった。農作業が向いているかもしれない。いつもと違ってみんな同じ場所で作業をしたので面白かった。イナゴとハチはおいしくなかった。稲を結ぶのが大変だった。